

庚午小



学校だより

平成22年5月26日

No.3
広島市立庚午小学校
校長 山崎 幸徳

一人一人の個性や能力を伸ばしたり支援したりする教育の推進

子どもたちを見守る多くの目

保護者の皆さまには本校教育の推進のためにご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、子ども一人一人に応じたきめ細かな指導を行い、個性や能力を伸ばす教育を充実するために広島県・市では少人数教育を推進しています。

少人数化することで、担任の目が行き届いた指導ができます。それにより、学習や集団生活における基本的な態度や習慣が身につく、学力の向上のほか、いじめ・不登校や学級崩壊などの諸課題の解決につながりやすくなります。

また、発達に障害を持った子どもや、いろいろな支援が必要な子どもたちに、特別支援学級や通常学級でより多くの教師で子どもたちにかかわりながら指導しておりますので、ここに紹介します。

はばたきプラン

1・2年生において各学級児童数の平均が35人を超える場合は、教員が加配され、学級数を増やすことで1学級の人数を減らし、よりきめ細かな指導を行えるようにしようとする制度です。（学年3学級以上の学校の場合）

また、3・4年生においても、各学級の平均が35名を超える場合には、広島市の制度で少人数学級となります。

小学校6年生への少人数指導

6年生は、対人関係・学力等の様々な不安の解消や基礎・基本の定着を図り、いじめ・不登校の未然防止に役立てたり、少人数で指導に取り組んだりするため、非常勤講師として6年生に、三保久仁子先生が算数の時間等に個に応じたきめ細かな指導にあたります。また、じっくりコースや発展コース等に分けて学習することもあります。

特別支援アシスタント

広島市では、小学校の通常の学級に在籍する児童生徒で、肢体不自由のため学校生活の支援・介助を必要とする場合及びLD・ADHD・高機能自閉症等のため担任による指導や校内の指導体制の工夫による対応だけでは指導困難である場合、特別支援教育ア

シスタントを配置し、担任の指導のもと学校生活の支援・介助を行っています。本校では、兼森由布子先生が主に4年生を、酒井真由美先生が1年生にアシスタントとして付いています。

特別支援教育コーディネーター

広島市・県では、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に特別支援教育コーディネーターを置いています。本校では本年度、久保田聖子先生、保健室の宮本晴海先生、たけのこ学級担任の豊岡美和子先生の3名をコーディネーターとして校内教育支援体制を整えています。また、庚午中学校スクールカウンセラーの中野裕子先生が毎月第一火曜日の午後は、庚午小学校で対応されています。

お子様の教育相談については、月中行事に載せていますので連絡してください。

学校教育サポートボランティアの募集

地域の皆様、保護者の皆様、いつも子どもたちの登下校の見守り活動をありがとうございます。本年度は、より広く学校の教育活動に地域の皆様や保護者の皆様のお力をお借りしたいと考えています。ボランティアに登録していただける方は、お手数ですが下の用紙にご記入頂き、学校までお届けください。なお、お電話でも受け付けています。

図書館ボランティア、登下校見守り、校内環境整備、おやじの会作業、園芸、清掃指導、校外学習サポート、芝生管理などお願いしたいと思います。

-----き-----り-----と-----り-----

名前() 学校() 地域(中・北 丁目)
連絡先()

	登録される方は○ (登録は複数可)
図書館ボランティア(読み聞かせ、図書館環境整備、紙芝居)	
登下校見守り、8・3運動参加(8時に散歩、3時に買い物)	
校内環境整備	
おやじの会作業	
園芸	
清掃指導	
校外学習サポート	
芝生管理	

すでに活動されている方も、学校教育サポートボランティアに登録してください。後日、各活動の説明会を実施します。